

「伝承から創造へ」

日本陶芸美術協会は2012年の発足以来5年を迎え、それに伴い「公募・陶美展」も5周年記念展として開催する運びとなりました。これもひとえに皆様のご協力の賜物であり、厚く御礼申し上げます。

今後もこの公募展が表現と技術のバランス、伝承と創造との軋轢など、さまざまな葛藤を内包しながらも、作品発表の場として、またささやかな交流の場として、その役割を果たしていくことを願ってやみません。

今後、本会の活動にご理解を承りたくお願い申し上げます。

日本陶芸美術協会 会長 伊勢崎 淳

2018 美展 第5回 陶 公募

五周年記念展

会期 2018年1月17日(水)～23日(火)
会場 日本橋高島屋 6階 美術画廊

〈審査員〉

石崎 泰之 (山口県立萩美術館・浦上記念館副館長)

内田 篤典 (MOA美術館館長)

徳留 大輔 (出光美術館学芸員)

伊勢崎 淳 (重要無形文化財保持者・陶芸家)

今泉 今右衛門 (重要無形文化財保持者・陶芸家)

中田 一於 (陶芸家)

佐伯 守美 (陶芸家)

酒井 博司 (陶芸家)